

春日部市インターネットモニター第6回アンケート

テーマ：「チームオレンジ」

回答期間：令和7年10月3日～10月12日

回答者数：75人（回答率75%）

※グラフの「n」は、各設問の回答者総数を示しています

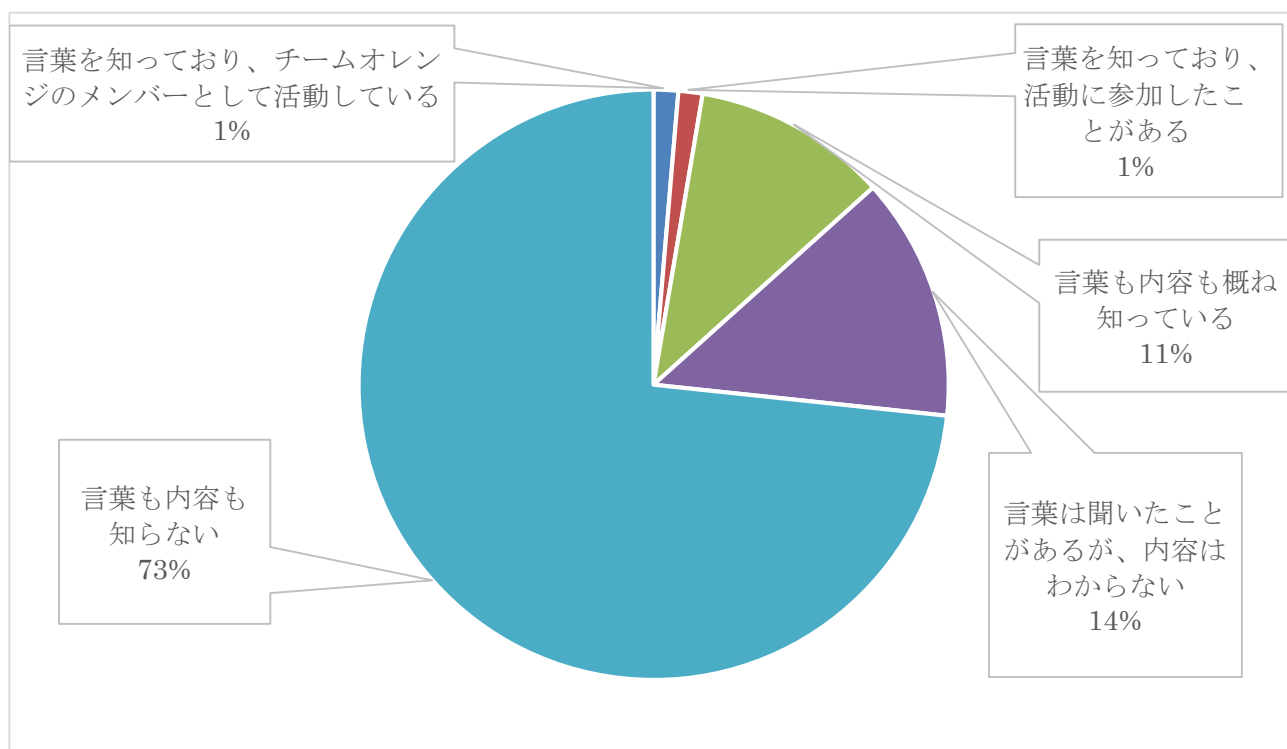
※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上、合計が100%になっていません

※自由記述の回答は、ほぼ原文をそのままに掲載しています

問1 「チームオレンジ」を知っていますか

※チームオレンジとは、認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市町村がコーディネーターを配置し、把握した認知症の人の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み

n=75



図：問1 回答結果

言葉を覚えており、チームオレンジの活動に参加したことがある：1件

言葉を覚えており、活動に参加したことがある：1件

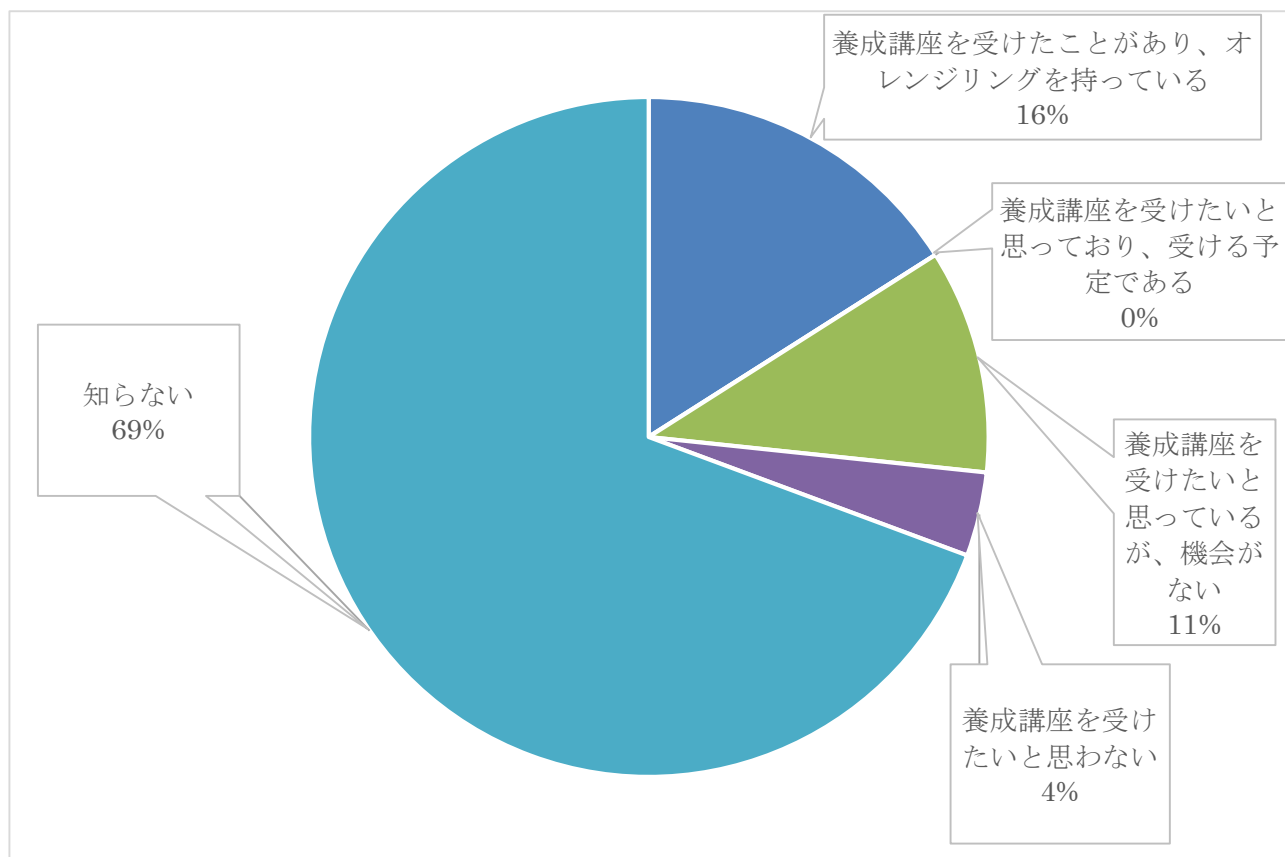
言葉も内容も概ね知っている：8件

言葉を聞いたことがあるが、内容はわからない：10件

知らない：55件

問 2 「認知症サポーター養成講座」を知っていますか

n=75



図：問 2 回答結果

養成講座を受けたことがあり、オレンジリングを持っている：12 件

養成講座を受けたいと思っており、受ける予定である：0 件

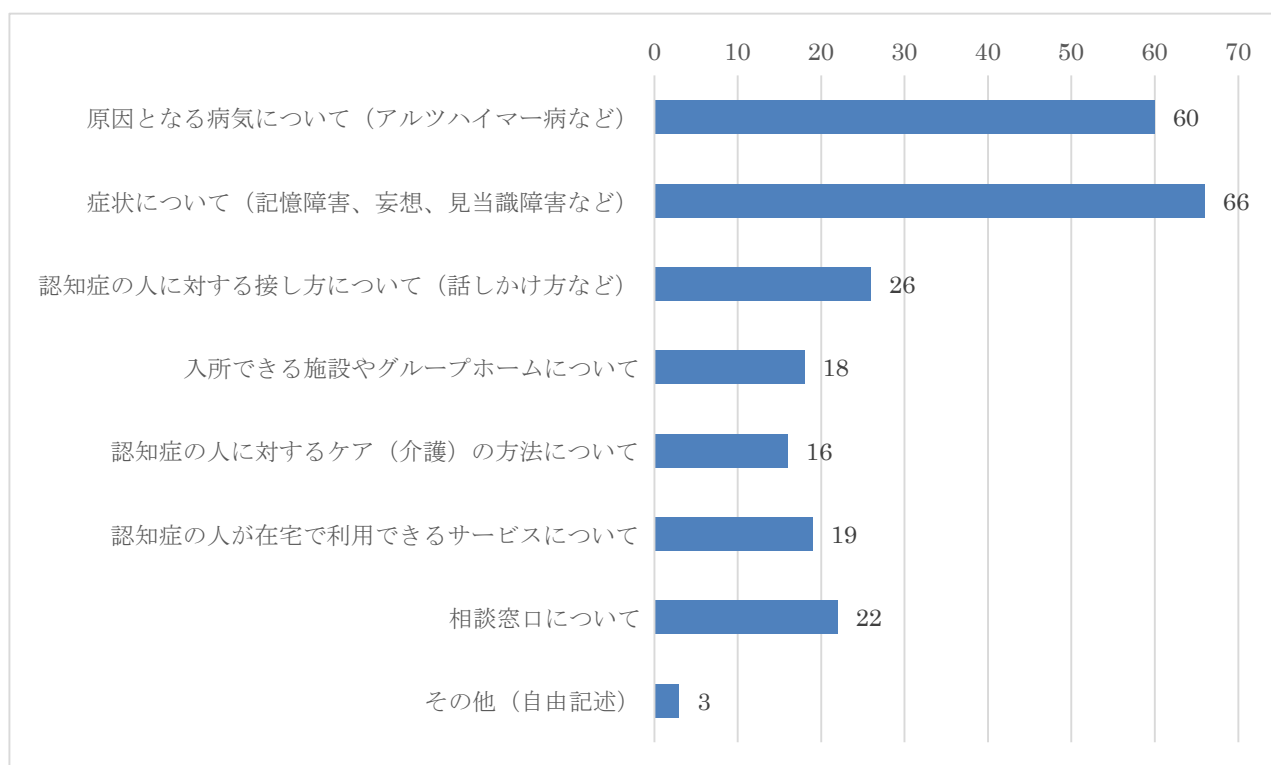
養成講座を受けたいと思っているが、機会がない：8 件

養成講座を受けたいと思わない：3 件

知らない：52 件

問 3 認知症について知っていることはありますか（複数選択可）

n=75



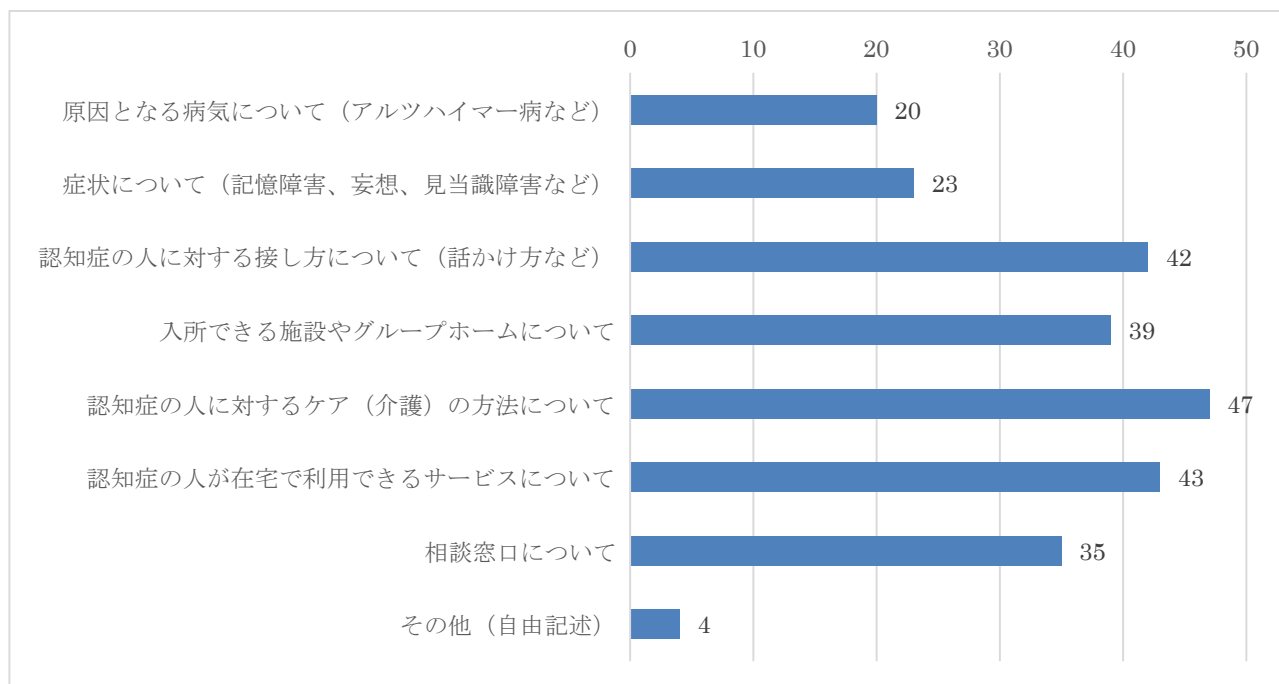
図：問 3 回答結果

原因となる病気について（アルツハイマー病など）：60 件
 症状について（記憶障害、妄想、見当識障害など）：66 件
 認知症の人に対する接し方について（話しかけ方など）：26 件
 入所できる施設やグループホームについて：18 件
 認知症の人に対するケア（介護）の方法について：16 件
 認知症の人が在宅で利用できるサービスについて：19 件
 相談窓口について：22 件
 その他（自由記述）：3 件

- ・ わからない
- ・ 人に言える知識はない
- ・ 症状などのことを少し知っているがほとんど知りません。

問 4 あなたが認知症のことで知りたいことはなんですか（複数選択可）

n=75



図：問 4 回答結果

原因となる病気について（アルツハイマー病など）：20 件

症状について（記憶障害、妄想、見当識障害など）：23 件

認知症の人に対する接し方について（話しかけ方など）：42 件

入所できる施設やグループホームについて：39 件

認知症の人に対するケア（介護）の方法について：47 件

認知症の人が在宅で利用できるサービスについて：43 件

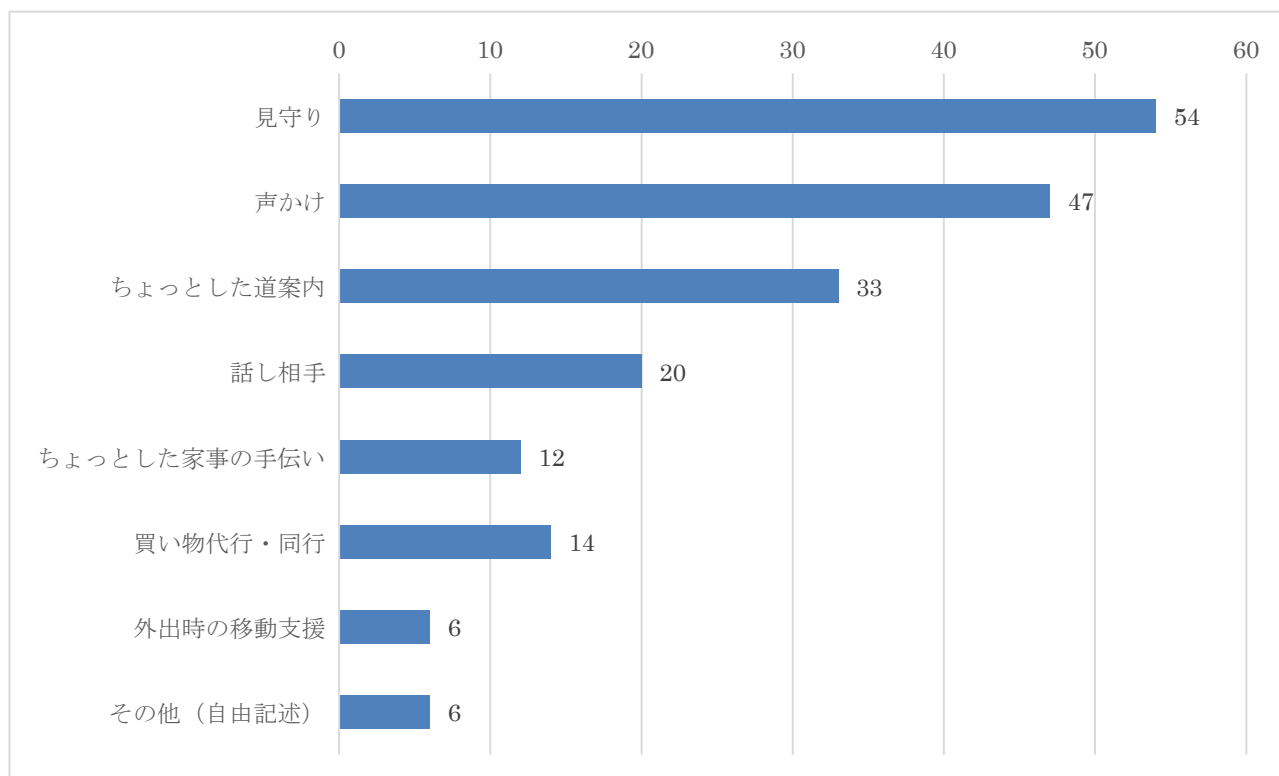
相談窓口について：35 件

その他（自由記述）：4 件

- ・ 認知症を防ぐ方法
- ・ 特になし
- ・ 義母が認知症だったので概ね知っている
- ・ 特になし

問5 あなたが地域で暮らす認知症の人にできる（できそうな）支援はありますか（複数回答可）

n=75



図：問5 回答結果

見守り：54 件

声かけ：47 件

ちょっとした道案内：33 件

話し相手：20 件

ちょっとした家事の手伝い：12 件

買い物代行・同行：14 件

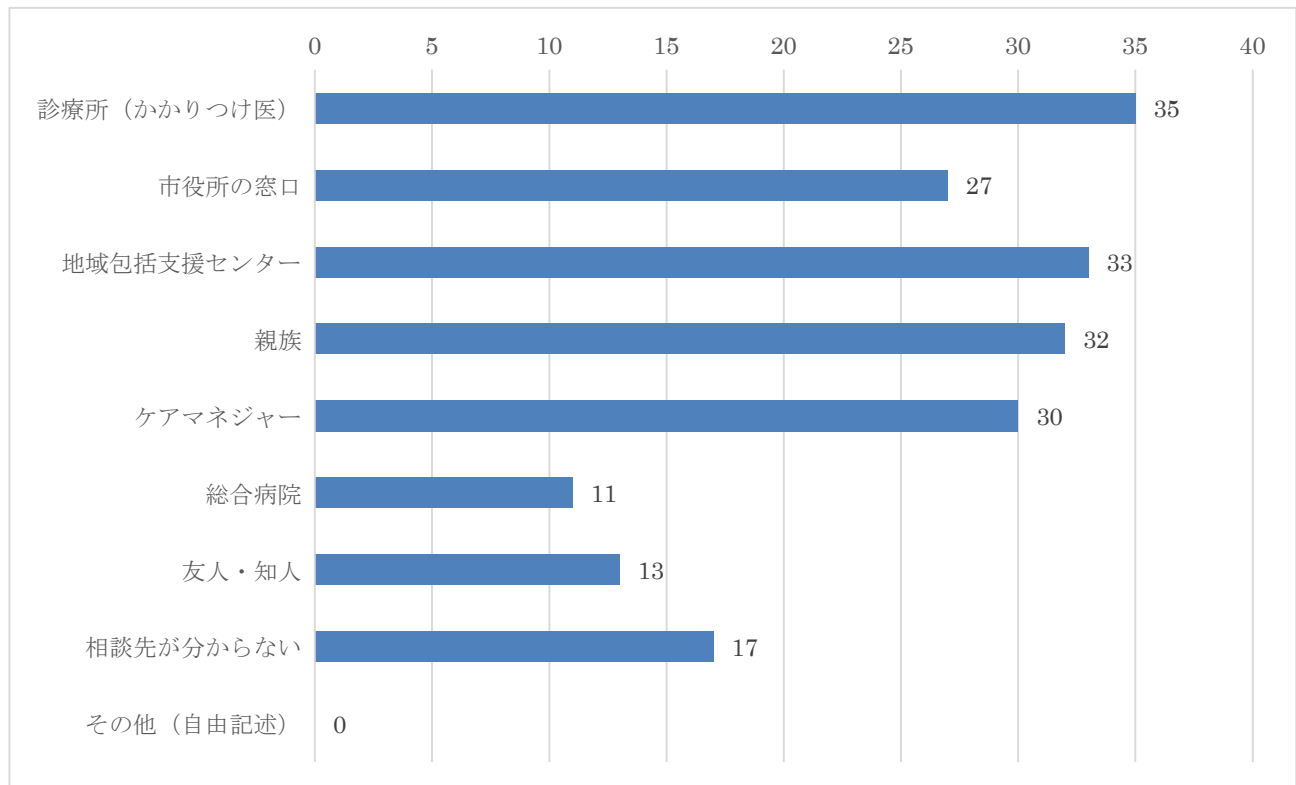
外出時の移動支援：6 件

その他（自由記述）：6 件

- ・ わからない
- ・ なし
- ・ 支援施設を教える
- ・ 相手の状態による。
- ・ 所在不明放送の方を見つけた時の通報
- ・ 経済的支援

問6 あなた自身やご家族などが認知症になったときに、どこに（誰に）相談しますか。または相談しましたか。（複数回答可）

n=75



図：問6回答結果

診療所（かかりつけ医）：35 件

市役所の窓口：27 件

地域包括支援センター：33 件

親族：32 件

ケアマネジャー：30 件

総合病院：11 件

友人・知人：13 件

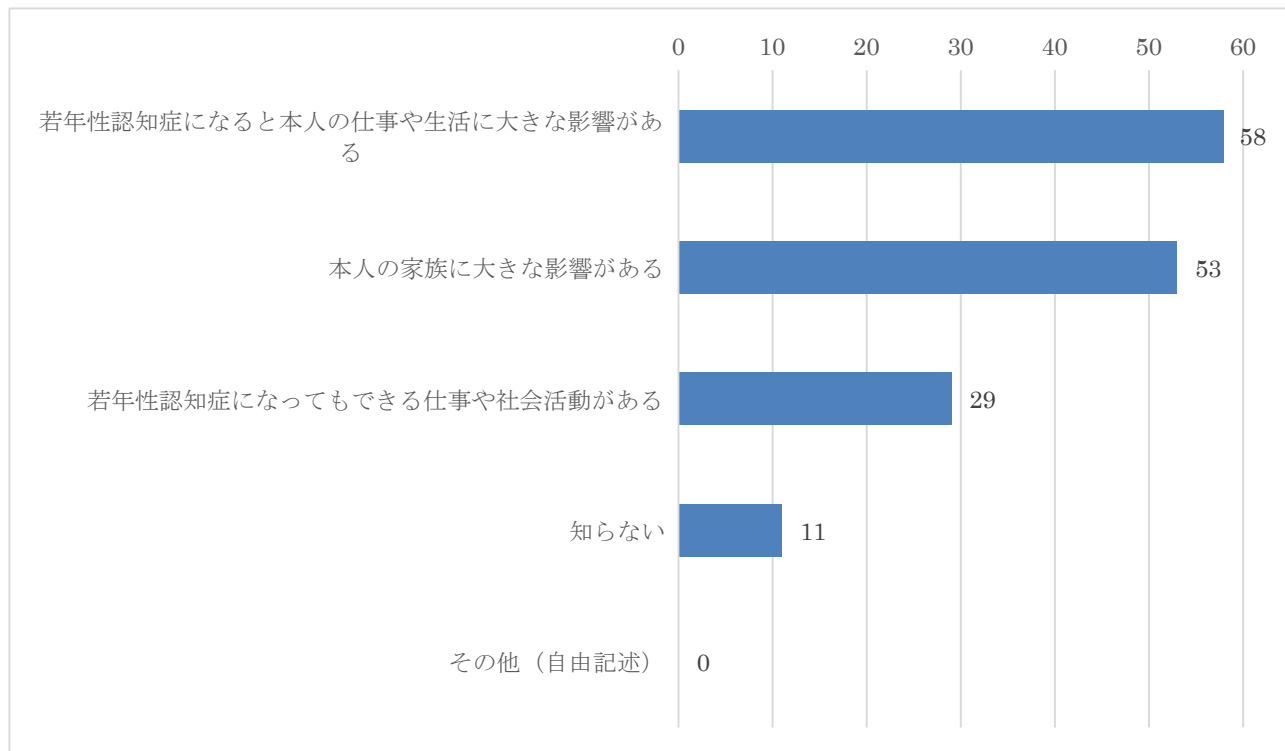
相談先がわからない：17 件

その他（自由記述）：0 件

問 7 あなたが若年性認知症(※)について知っていることはどんなことですか(複数回答可)

(※) 65 歳未満で発症する認知症のこと

n=75



図：問 7 回答結果

若年性認知症になると本人の仕事や生活に大きな影響がある：58 件

本人の家族に大きな影響がある：53 件

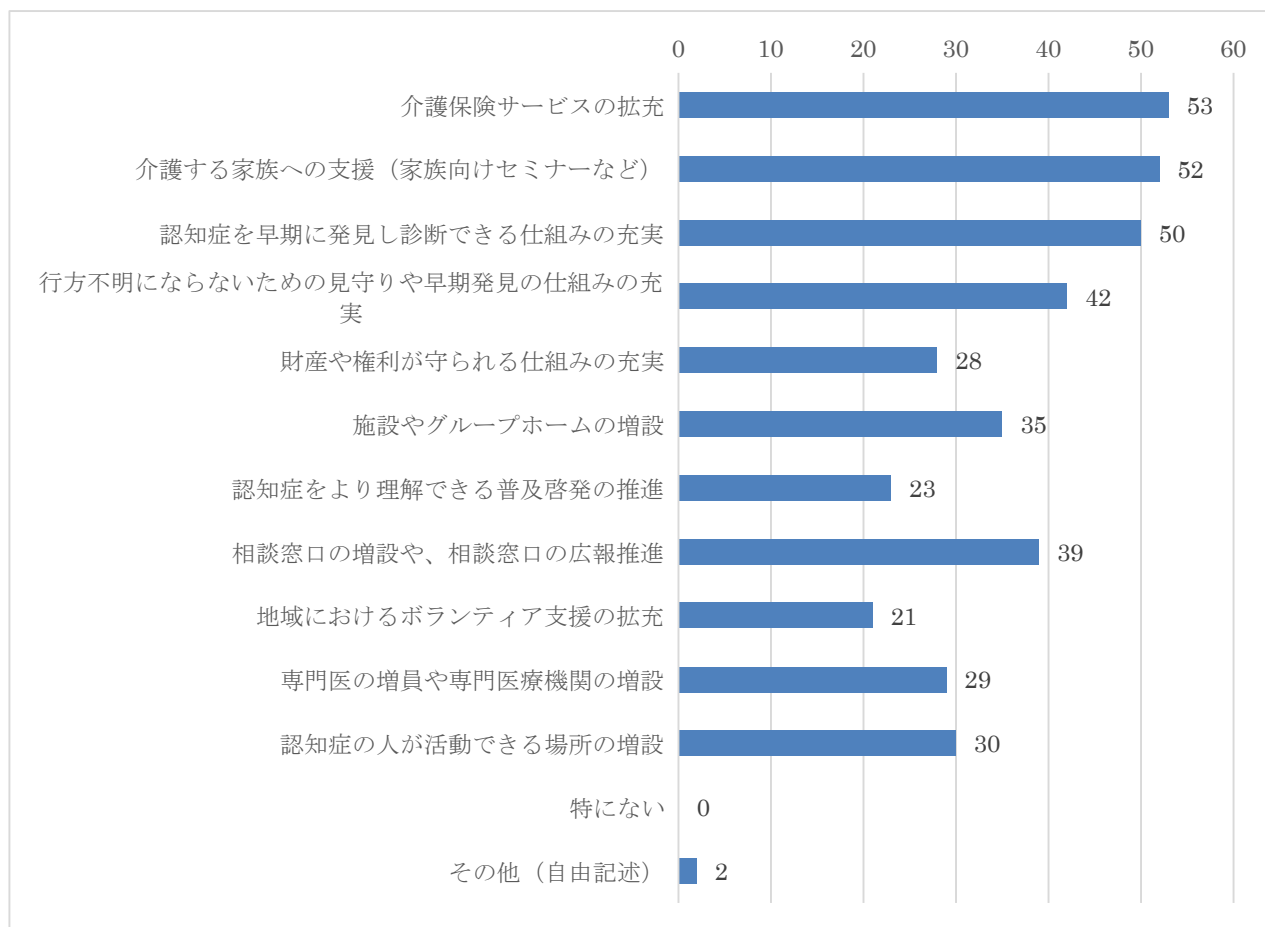
若年性認知症になってもできる仕事や社会活動がある：29 件

知らない：11 件

その他（自由記述）：0 件

問 8 今後の認知症の人や家族に対する支援についてどのようなことを望みますか(複数回答可)

n=75



図：問 8 回答結果

介護保険サービスの拡充：53 件

介護する家族への支援（家族向けセミナーなど）：52 件

認知症を早期に発見し診断できる仕組みの充実：50 件

行方不明にならないための見守りや早期発見の仕組みの充実：42 件

財産や権利が守られる仕組みの充実：28 件

施設やグループホームの増設：35 件

認知症をより理解できる普及啓発の推進：23 件

相談窓口の増設や、相談窓口の広報推進：39 件

地域におけるボランティア支援の拡充：21 件

専門医の増員や専門医療機関の増設：29 件

認知症の人が活動できる場所の増設：30 件

特にない：0 件

その他（自由記述）：2 件

- ・申請や手続き、窓口などをシンプルに。
- ・本人や家族に対する支援の拡充のためには、施設で働く方々の待遇改善が不可欠だと思います。